

2024春闘 支社要請行動

本日3月7日、北海道地本青年部は、中村青年部長、杉原事務長、瀧川札幌支部青年部長、反保札幌夕駅分会青年部長、横山札幌機関区分会青年部長、川口苫小牧駅分会青年部長で春闘支社要請を行いました。

私たち青年部員の生活は増々厳しさを増し、昨年のベースアップを考慮しても物価上昇分にまで追い付かず、実質賃金は低下する一方となっている現状のなか、指定公共機関として安全・安定輸送や収入確保に向けて、日々奮闘してきたことを伝えてきました。また、「選ばれる企業」になるためにベースアップ満額回答を求め、「社員」を経営資源として認識しているのであれば、社員に投資を惜しまないでいただきたいことを要請しました！また、技術継承を満足に行うことこそが安全を保ち、全国ネットワークで社会的使命を果たすことにつながり、職場で働く青年部員が働きがいを感じ、大いに感じる会社としていく為にも、今後も継続的な新規・中途採用の実施を経営陣に伝えるべく要請しました！

最後にはそれぞれの青年部長が現場の実態と問題点を伝えてきました！



← 鶴木総務部長に要請文を
読み上げる杉原事務長